

令和 6 年 10 月 28 日

各関係機関の長 殿

長崎大学生命医科学域 保健学系  
准教授等選考委員会委員長 沖田 実

長崎大学生命医科学域 保健学系（リプロダクティブヘルス分野担当）  
助教候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、生命医科学域 保健学系（リプロダクティブヘルス分野担当）助教を下記のとおりに選考することとなりました。本分野では、当該領域に深い関心があり、母性看護学および助産学に対する教育・研究が実践できる若手研究者の応募を期待しているところです。また、本分野では助産師学校養成施設指定規則に準じた臨床実習形態の充実を進めているところでもあり、十分な臨床実習指導の経験のある方の応募を期待しております。

つきましては、ご多用中のところ恐縮に存じますが、貴機関等の関係者に周知いただくとともに、適任者がございましたら下記によりご推薦くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名及び人員 助教 1 名

2. 所 属 生命医科学域

3. 担 当 科 目

医学部保健学科（学部教育）

母性看護学演習・講義，臨地実習指導，看護の科学的探究，卒業研究，保健学科共修科目，教養教育科目，等

※ 講義・実習について看護学専攻全体で協力しながら実施することを前提にしていますので、母性看護学以外についても必要に応じて担当していただくことがあります。

4. 応 募 資 格

大学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力及び研究上の能力を有すると認められる者で、かつ、以下の各号のいずれにも該当する者

- (1) 人格，識見に優れていること
- (2) 修士以上の学位を有する者
- (3) 看護師免許および助産師免許を有する者
- (4) 看護職として 7 年以上の臨地経験（その内、5 年以上は助産師としての経験）を有する者
- (5) 大学において母性看護学に関する教育に従事した経験を有することが望ましい

※保健学教育のグローバル化を推進する目的のため、次に掲げるいずれかの条件を満たしている場合は履歴書に明記すること。

- ① 外国の大学で学位を取得した者
- ② 外国において通算 1 年以上の教育・研究歴がある者

5. 採用予定日 令和7年4月1日

6. 提出書類

- (1) 履歴書（別紙様式1）
- (2) 教育研究等業績書（別紙様式2～4）
- (3) 主要論文5編以内（別刷又は写）
- (4) 教育、研究に関する抱負及び計画（様式任意，2,000字以内）
- (5) 推薦書（様式任意）

7. 書類提出期限 令和6年11月22日（金）17時（日本時間）必着

8. 講演依頼等

選考の過程において、原則として、教育及び研究に関するご講演をいただきます。ただし、ご来学いただく際の交通費等は支給できませんので、あらかじめご了承ください。

9. 特記事項

- (1) 長崎大学では年俸制を採用しており、さらに生命医科学域では任期制（5年，再任可）を採用しております。
- (2) 長崎大学は全学で敷地内禁煙となっており、受動喫煙から学生と教職員を守るために、喫煙する方の採用は見送らせていただいております。なお、採用後の禁煙を誓約していただける場合は、この限りではありません。

10. 書類提出先

〒852-8520 長崎市坂本1-7-1

長崎大学生命医科学域（保健学系）准教授等選考委員会委員長 沖田 実 宛

（問合せ先） 生命医科学域・研究所事務部総務課（保健学科）

TEL 095-819-7904, FAX 095-819-7907

E-mail hoken\_jimu@ml.nagasaki-u.ac.jp

提出書類は、封筒の表に「リプロダクティブヘルス分野助教応募書類在中」と朱書きのうえ、書留でお送りください。

11. その他

提出書類の様式1及び2～4については、本学医学部保健学科ホームページからダウンロードできます。